



2016年12月19日

報道関係各位

～ CSR のベストプラクティスとしての社会貢献活動を顕彰 ～

「第14回 企業フィランソロピー大賞」贈呈先を決定

公益社団法人日本フィランソロピー協会（東京都千代田区／会長：浅野史郎、理事長：高橋陽子）は、このたび「第14回 企業フィランソロピー大賞」の贈呈先を以下のとおり決定しました。

◆ 大賞	株式会社りそなホールディングス	（東京都江東区）
◆ 各賞 （五十音順）	《育てよう 大地とともに賞》	
	株式会社ストライプインターナショナル	（岡山市）
	《水と創る企業市民賞》	
	TOTO株式会社	（福岡県北九州市）
	《希望のコミュニティ賞》	
	日本アムウェイ合同会社	（東京都渋谷区）
	《インクルーシブ スイーツ賞》	
	株式会社パレスエンタープライズ パレスホテル大宮	（さいたま市）

※贈呈式は、2017年2月14日（火）、プレスセンターホール（東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 10階）にて開催します。

企業フィランソロピー大賞とは

社会の課題解決のために自社の経営資源を有効に活かし、経営理念に則った社会貢献活動を顕彰するため、公益社団法人日本フィランソロピー協会が2003年に創設したもので、今年度は14回目を迎える。

URL : <http://www.philanthropy.or.jp/award>

【選考のポイント】

- ①「社会性」：社会課題の解決に向けて真摯に取り組み、成果をもたらしている。
- ②「先駆性」：固定観念や既成概念にとらわれず新たな社会価値を創造している。
- ③「波及性」：広く、他地域や他企業などへ影響をもたらしている。
- ④「経営との関連」：経営陣の関与・経営理念との関連性が明確である。
- ⑤「従業員の関与度」：社内に広く理解され、積極的な従業員参加が見られる。

【選考委員】（敬称略）

委員長	武田 晴人	東京大学名誉教授
	岩田 喜美枝	株式会社資生堂 顧問／公益財団法人21世紀職業集団 会長
	佐藤 雄二郎	一般社団法人共同通信社 専務理事
	洪澤 健	コモンズ投信株式会社 取締役会長

本件に関する問い合わせ先

公益社団法人日本フィランソロピー協会 担当：藤川祥子・石樽康利
〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 244
TEL 03-5205-7580 FAX 03-5205-7585 Email jpa-info@philanthropy.or.jp

贈呈企業および贈呈理由

■企業フィランソロピー大賞

株式会社りそなホールディングス

活動の名称：りそなキッズマネーアカデミー

贈呈理由：同社は 2005 年より、社員による手作りの教材を使った子ども向け金融経済教室を全国で開催している。お金の流れや役割、働くことの大切さを子どもたちが主体的に学べるプログラムで、これまでに 1,750 回開催し、延べ 28,700 名の小学生が参加した。

2003 年の公的資金注入、2004 年度の黒字化を経た同社の社員から出た「何か社会へ恩返したい」という声から生まれた本プログラムは、最初は有志による小さな取組みであったが、現在では全国 200 か所以上の支店で 1,000 名以上が講師としての一定の水準を保ち、地域の企業や団体と連携しながら全社を挙げて展開されている。

経営陣と一般の社員が同じ志を持ち、次世代を担う子どもたちを育む活動を「企業フィランソロピー大賞」として高く評価したい。

■企業フィランソロピー賞

【育てよう 大地とともに賞】株式会社ストライプインターナショナル

活動の名称：One Tree Project

贈呈理由：同社は、世界で進む砂漠化の原因の一つに人間の過度な経済活動があり、消費国である日本もその責任があるという課題認識から、中国・内モンゴル自治区にあるホルチン砂漠にて緑化活動を行なうプロジェクトを 2009 年より展開している。

苗木代につながる商品の店舗販売を通して、主な顧客である若い世代に環境問題を考えるきっかけを提供していること、また現地の植樹や剪定作業に参加を希望する社員には CSR を絡めた企画立案の課題を出し、実際の商品につなげるなどの人材育成の取組みを称えたい。

【水と創る企業市民賞】TOTO株式会社

活動の名称：TOTO水環境基金、グリーンボランティア

贈呈理由：同社は、市民団体に助成を行ない、水とくらしの身近な問題解決に貢献する「TOTO水環境基金」と、社員によるグリーンボランティア（環境に関わる社会貢献活動）の推進に取り組んでいる。

基金は、ステークホルダーである「お客様」「株主」「社員」が関わる活動が金額に換算され、算出される仕組みとなっている。グリーンボランティアのグループ社員参加率は 100%であり、全社を挙げての高い CSR 意識を物語っている。様々なステークホルダーを巻き込んだ同社のユニークな取組みを高く評価したい。

【希望のコミュニティ賞】日本アムウェイ合同会社

活動の名称：Remember HOPE ～東北復興支援プロジェクト

贈呈理由：同社は、2011 年の東日本大震災被害の支援のため、「被災者を決して忘れないこと」「希望を届けること」を名前に込めた本プログラムを 2012 年より実施している。

震災後、現場で本当に必要なものは何かを調査したところ、南三陸町町長より「コミュニティ崩壊の危機」の訴えがあり、人々が集える場所として最初の「アムウェイハウス」を 2013 年に南三陸町に建設した。以来、福島県や岩手県で 3 棟を建設し、管理運営を地元の団体に任せている。今後最大 12 棟を目指しており、人々が地域で力を発揮する場の広がり期待したい。

【インクルーシブ スイーツ賞】

株式会社パレスエンタープライズ パレスホテル大宮

活動の名称：クッキープロジェクト

贈呈理由：同社が経営するパレスホテル大宮は、地方都市の中核企業・ホテルとして地元との結びつきを大事にし、埼玉県内の福祉作業所がつくる焼き菓子の品質向上と販路拡大に力を発揮している。同ホテルの洋食料理、製菓担当者が養護施設や福祉作業所を訪問し、それぞれの希望や課題に沿った技術指導を行なうほか、品質の良い焼き菓子をホテル内で販売、また2009年より開催されている焼き菓子コンテストは、作業所の力の向上と、一般消費者へのPRにつながっている。地方の企業が本業の強みを活かして支援する活動は、他企業のモデルとなり得る。

【公益社団法人日本フィランソロピー協会について】

1963年設立、1991年よりフィランソロピーの推進事業を開始。2009年に公益社団法人としての認定を受ける。企業のCSR・社会貢献担当者を対象とした定例セミナーや機関誌『フィランソロピー』の出版などの各種事業を通じて、民間の果たす公益の主体となる企業や個人の社会参加意識を高め、公正で活力ある心豊かな社会の実現を目指す。会員企業は116社(2016年12月1日現在)

■ これまでの受賞企業 ■

第13回（2015年度）

【大賞】 株式会社リクルートホールディングス
「ホンキの就職」

【寄り添うキッチン賞】 味の素グループ
【こころの劇場賞】 四季株式会社
【希望のステッカーアート賞】 株式会社スタイリングライフ・ホールディングス
【生きるは幸せ賞】 株式会社特殊衣料

第12回（2014年度）

【大賞】 日本ウエストン株式会社
「障がいを乗り越え一人の働き手に」

【びっくりサイクル賞】 株式会社アレフ
【ハーティ・プロボノ賞】 有限責任監査法人トーマツ
【ソーシャル・インクルージョン賞】 株式会社ファンケル

第11回（2013年度）

【大賞】 カネパッケージ株式会社
「マングローブ植林活動」

【いしにえを未来に綴る賞】 キヤノン株式会社
【地域のよろずや賞】 但陽信用金庫
【社会変革への礎賞】 日本電気株式会社

第10回（2012年度）

【大賞】 株式会社 リコー
「生きる力を大地から学ぶ 市村自然塾」

【働く誇りを共に賞】 株式会社オージス総研
【地域共生賞】 京セラ株式会社 滋賀蒲生工場・滋賀八日市工場
【次世代への懸け橋賞】 ゴールドマン・サックス証券株式会社
【チャレンジ・スピリッツ賞】 株式会社モンベル
【奨励賞】 ネットオフ株式会社

第9回（2011年度）

【大賞】 ヤマトホールディングス株式会社
「東日本大震災の被災地における支援活動」

【水辺のコミュニティ創造賞】 青梅信用金庫
【“田から”の子ども育成賞】 宝ホールディングス株式会社
【地球市民教育賞】 パナソニック株式会社
【パンが運ぶ共生賞】 株式会社パン・アキモト

第8回（2010年度）

【大賞】 アメリカンファミリー生命保険会社
「『がん・医療』をテーマにしたプログラムの展開」

【先進雇用モデル賞】 アイエスエフネットグループ
【人財ハーモニー賞】 株式会社加藤製作所
【未来への環境リレー賞】 シャープ株式会社
【いのちを救うバードアイ賞】 株式会社パスコ

第7回（2009 年度）

【大賞】 中村ブレイス株式会社

「過疎の町で義肢装具開発を基盤にしたものづくり・ひとづくり活動」

【いのちの架け橋賞】 飯田電子設計株式会社

【美は心とともに賞】 株式会社資生堂

【自然共創賞】 積水ハウス株式会社

第6回（2008 年度）

【大賞】 株式会社フェリシモ

「『ともにしあわせになるしあわせ』フェリシモ社会文化活動」

【地球共生賞】 味の素株式会社

【社会共生賞】 有限会社風曜日

【ユニバーサル社会賞】 株式会社丹青社

【住育・家族の絆賞】 株式会社ミセスリビング

第5回（2007 年度）

【大賞】 株式会社滋賀銀行

「環境を主軸としたCSR経営を実践」

【企業市民賞】 松下電器産業株式会社

【地域環境賞】 大和信用金庫

【社会共生賞】 ヤマト運輸株式会社

【子どもの心育成賞】 木下サーカス株式会社

第4回（2006 年度）

【大賞】 アプリシエイトグループ

「社会的弱者の生活改善支援」

【NPO 支援賞】 近畿労働金庫

【町なみ再生チャレンジ賞】 建都住宅販売株式会社

【地域の子ども安全賞】 総合警備保障株式会社

第3回（2005 年度）

【大賞】 株式会社カタログハウス

「カタログを通じての環境および社会問題に配慮した商品販売」

【地域共生賞】 株式会社いろいろ

【コミュニティ・フィランソロピー賞】 大阪市信用金庫

【奨励賞】 トヨタ自動車株式会社 バイオ緑化事業部

【地球共生賞】 山梨日立建機株式会社

第2回（2004 年度）

【大賞】 株式会社今井書店グループ

「『本の学校』を中心とした出版文化研究、読書推進環境整備、出版業界人研修等の運営」

【地域エコロジー賞】 油藤商事株式会社

【コミュニティ・フィランソロピー賞】 多摩中央信用金庫

【社会共生賞】 日本理化学工業株式会社

【企業市民賞】 富士電機ホールディングス株式会社

第1回（2003 年度）

【大賞】 株式会社木の城たいせつ

「地元北海道産の木 100%活用による健康 100 年住宅づくりを通じた地域循環自立型産業の実践」

【コミュニティ・フィランソロピー賞】 株式会社アモール・トーワ

【企業市民賞】 富士ゼロックス株式会社 『拡大教科書』製作支援サービス

【リレーションシップ・バンキング賞】 西武信用金庫